

令和6年3月26日

島根県教育庁教育指導課 山根 宏樹

TEL:0852-22-6862 FAX:0852-22-6026

E-mail: shidou@pref.shimane.lg.jp

「第13回科学の甲子園全国大会」

島根県代表 松江北高校 総合成績 第8位

令和6年3月15日（金）～18日（月）に茨城県つくば市で開催された第13回科学の甲子園全国大会に、松江北高校が出場しました。

結果は総合成績第8位で入賞することができ、島根県で歴代最高位となりました。メンバーそれぞれの個性が組み合わさり、高いチーム力が発揮されて好成績につながりました。

<島根県代表 松江北高校の皆さん>





令和6年3月17日

東京都千代田区四番町5番地3
科学技術振興機構（JST）
Tel：03-5214-8404（広報課）
URL <https://www.jst.go.jp>

「第13回科学の甲子園全国大会」 神奈川県代表栄光学園高等学校が優勝

JST（理事長 橋本 和仁）が令和6年3月15日（金）から3月18日（月）までの日程で開催している「第13回科学の甲子園全国大会」（開催場所：つくば国際会議場、つくばカピオ）は、全競技を終了し、神奈川県代表栄光学園高等学校が優勝しました。

「科学の甲子園全国大会」は、科学好きの裾野を広げるとともに、トップ層の学力伸長を目的として創設され、全国の高校生等が学校対抗で科学の力を競います。本大会の各都道府県における代表選考には、704校から8,042人のエントリーがありました。選抜された47の代表校は、1、2年生が6～8人でチームを組み、科学に関する知識とその活用能力を駆使してさまざまな課題に挑戦しました。

筆記競技と3種目の実技競技の得点を合計した総合成績により、神奈川県代表栄光学園高等学校が優勝、東京都代表筑波大学附属駒場高等学校が第2位、岐阜県代表岐阜県立岐阜高等学校が第3位となりました。そのほか、産学官の連携による科学技術系人材育成を推進する企業賞を含む、全ての成績については別紙をご参照ください。

「第14回科学の甲子園全国大会」は、令和7年3月下旬に、茨城県つくば市で開催される予定です。

JSTでは、発達段階に応じて才能を伸ばせるよう体系的な人材育成に取り組んでいます。今後も「科学の甲子園全国大会」を始めとする事業の実施を通じて、科学好きの裾野を広げ、生徒が才能を十分に発揮し、切磋琢磨する機会を提供していきます。

大会の概要など詳細は下記ホームページをご参照ください。

URL：<https://koushien.jst.go.jp/koushien/>

<添付資料>

別紙：「第13回科学の甲子園全国大会」成績 一覧

参考1：「第13回科学の甲子園全国大会」都道府県代表校 一覧

参考2：「第13回科学の甲子園全国大会」協働パートナー 一覧

<お問い合わせ先>

科学技術振興機構 理数学習推進部 才能育成グループ

〒332-0012 埼玉県川口市本町4-1-8 川口センタービル

太田 三晴（オオタ ミツハル）、兵子 智子（ヒョウゴ トモコ）

Tel：070-4159-0323（担当直通）

E-mail：koushien@jst.go.jp

<科学を支え、未来へつなぐ>

例えば、世界的な気候変動、エネルギーや資源、感染症や食料の問題。私たちの行く手にはあまたの困難が立ちはだかり、乗り越えるための解が求められています。J S Tは、これらの困難に「科学技術」で挑みます。新たな価値を生み出すための基礎研究やスタートアップの支援、研究戦略の立案、研究の基盤となる人材の育成や情報の発信、国際卓越研究大学を支援する大学ファンドの運用など。J S Tは荒波を渡る船の羅針盤となって進むべき道を示し、多角的に科学技術を支えながら、安全で豊かな暮らしを未来へとつなぎます。

J S Tは、科学技術・イノベーション政策推進の中核的な役割を担う国立研究開発法人です。

「第13回科学の甲子園全国大会」成績 一覧

競技・成績	基準	学校名
総合成績 優勝 文部科学大臣賞 E T S J a p a n 賞	筆記、実技競技の総合得点順	栄光学園高等学校（神奈川県）
総合成績 第2位 科学技術振興機構理事長賞 日本理科教育振興協会賞		筑波大学附属駒場高等学校 （東京都）
総合成績 第3位 茨城県知事賞 S H I M A D Z U 賞		岐阜県立岐阜高等学校 （岐阜県）
総合成績 第4位 つくば市長賞 旭化成賞		神戸大学附属中等教育学校 （兵庫県）
筆記競技 第1位 スカパーJ S A T 賞	筆記競技の最高得点	栄光学園高等学校（神奈川県）
筆記競技 第2位 内田洋行賞	筆記競技の第2位	久留米大学附設高等学校 （福岡県）
実技競技① 第1位 トヨタ賞	実技競技①の最高得点	宮崎県立宮崎西高等学校 （宮崎県）
実技競技① 第2位 ケニス賞	実技競技①の第2位	佐賀県立唐津東高等学校 （佐賀県）
実技競技② 第1位 U B E 三菱セメント賞	実技競技②の最高得点	神戸大学附属中等教育学校 （兵庫県）
実技競技② 第2位 テクノプロ賞	実技競技②の第2位	岡山県立岡山朝日高等学校 （岡山県）
実技競技③ 第1位 学研賞	実技競技③の最高得点	福井県立藤島高等学校 （福井県）
実技競技③ 第2位 ナリカ賞	実技競技③の第2位	佐賀県立唐津東高等学校 （佐賀県）
企業特別賞 帝人賞	（女子生徒応援賞） 女子生徒3名以上を含むチーム の中の最優秀校	洛南高等学校 （京都府）
企業特別賞 日本科学協会賞	（フレッシュマン応援賞） 1年生1名以上を含むチームの の中の優秀校	東大寺学園高等学校 （奈良県）
企業特別賞 ジー・サーチ賞	（初出場校応援賞） 初出場校のチームの中の優秀校	広島県立広島高等学校 （広島県）

総合成績 第 5 位	筆記、実技競技の総合得点順	福井県立藤島高等学校 (福井県)
総合成績 第 6 位		佐賀県立唐津東高等学校 (佐賀県)
総合成績 第 7 位		東大寺学園高等学校 (奈良県)
総合成績 第 8 位		島根県立松江北高等学校 (島根県)
総合成績 第 9 位		千葉県立東葛飾高等学校 (千葉県)
総合成績 第 10 位		久留米大学附設高等学校 (福岡県)

「第 13 回科学の甲子園全国大会」都道府県代表校 一覧

都道府県名	学校名
北海道	北海道札幌南高等学校
青森県	青森県立弘前高等学校
岩手県	岩手県立盛岡第一高等学校
宮城県	宮城県仙台二華高等学校
秋田県	秋田県立秋田北高等学校
山形県	山形県立山形東高等学校
福島県	福島県立磐城高等学校
茨城県	清真学園高等学校
栃木県	栃木県立宇都宮東高等学校
群馬県	群馬県立高崎高等学校
埼玉県	埼玉県立大宮高等学校
千葉県	千葉県立東葛飾高等学校
東京都	筑波大学附属駒場高等学校
神奈川県	栄光学園高等学校
新潟県	新潟県立新潟高等学校
富山県	富山県立富山中部高等学校
石川県	金沢大学人間社会学域学校教育学類附属高等学校
福井県	福井県立藤島高等学校
山梨県	北杜市立甲陵高等学校
長野県	長野県諏訪清陵高等学校
岐阜県	岐阜県立岐阜高等学校
静岡県	静岡県立藤枝東高等学校
愛知県	愛知県立一宮高等学校
三重県	三重県立四日市高等学校
滋賀県	滋賀県立膳所高等学校
京都府	洛南高等学校
大阪府	高槻高等学校
兵庫県	神戸大学附属中等教育学校
奈良県	東大寺学園高等学校

都道府県名	学校名
和歌山県	和歌山県立向陽高等学校
鳥取県	鳥取県立米子東高等学校
島根県	島根県立松江北高等学校
岡山県	岡山県立岡山朝日高等学校
広島県	広島県立広島高等学校
山口県	山口県立山口高等学校
徳島県	徳島県立城ノ内中等教育学校
香川県	高松第一高等学校
愛媛県	愛光高等学校
高知県	土佐高等学校
福岡県	久留米大学附設高等学校
佐賀県	佐賀県立唐津東高等学校
長崎県	長崎県立長崎西高等学校
熊本県	熊本県立済々黉高等学校
大分県	大分県立大分上野丘高等学校
宮崎県	宮崎県立宮崎西高等学校
鹿児島県	ラ・サール高等学校
沖縄県	沖縄県立開邦高等学校

「第 13 回科学の甲子園全国大会」協働パートナー 一覧

(50音順)

N o .	協賛企業・団体
1	旭化成株式会社
2	E T S J a p a n
3	株式会社内田洋行
4	株式会社学研ホールディングス
5	ケニス株式会社
6	株式会社ジー・サーチ
7	株式会社島津製作所／株式会社島津理化
8	スカパー J S A T 株式会社
9	帝人株式会社
1 0	テクノプロ・グループ
1 1	トヨタ自動車株式会社
1 2	株式会社ナリカ
1 3	公益財団法人 日本科学協会
1 4	公益社団法人 日本理科教育振興協会
1 5	UBE三菱セメント株式会社

N o .	応援企業・団体
1	サントリーホールディングス株式会社
2	スクールサポート株式会社
3	東京エレクトロン株式会社
4	公益財団法人 日本発明振興協会